

令和4事業年度
前期高齢者特別会計

財 産 目 録
貸 借 対 照 表
損 益 計 算 書
キャッシュ・フロー計算書

社会保険診療報酬支払基金

令和4事業年度前期高齢者特別会計

事業費勘定

財 産 目 録

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

キャッシュ・フロー計算書

令和4事業年度前期高齢者特別会計
事業費勘定財産目録

(令和5年3月31日現在)

資 産 の 部			
区 分	内 訳		金 額
	摘 要	金 額	
流 動 資 産		千円	千円
現金及び預金			305,893,033
			31,789,548
	普通預金	21,064,619	
	定期預金	10,724,929	
未収前期高齢者納付金			274,071,278
	協会けんぽ	127,563,086	
	健保組合	119,253,941	
	船員保険	197,441	
	共済組合	22,404,470	
	国民健保	4,652,340	
未収前期高齢者関係 事務費拠出金			27,321
	協会けんぽ	10,963	
	健保組合	7,068	
	船員保険	31	
	共済組合	1,475	
	国民健保	7,784	
未収前期交付金 精算返還金			4,588
	国民健保	4,588	
未 収 収 益			297
資 産 合 計			305,893,033

負債の部			
区分	内 訳		金額
	摘 要	金額	
流動負債 未払前期高齢者交付金		千円	千円
			295,425,049
	保 険 者	295,425,049	295,425,049
負債合計			295,425,049
差引正味財産			10,467,983

令和4事業年度前期高齢者特別会計 事業費勘定貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
区 分	注記 番号	金 額	区 分	注記 番号	金 額
(資産の部)		千円	(負債の部)		千円
流動資産			流動負債		
1	現金及び預金	31,789,548	未払前期高齢者 交 付 金		295,425,049
2	未収前期高齢者 納 付 金	274,071,278			
3	未収前期高齢者関係 事務費拠出金	27,321	流動負債合計		295,425,049
4	未収前期高齢者 交付金精算返還金	4,588	負債合計		295,425,049
5	未 収 収 益	297			
流動資産合計		305,893,033	(資本の部)		
			利益剰余金		
			1	別途積立金	9,651,998
			2	当期未処分利益	815,985
			利益剰余金合計		10,467,983
			資本合計		10,467,983
資産合計		305,893,033	負債・資本合計		305,893,033

令和4事業年度前期高齢者特別会計
事業費勘定損益計算書

(自 令和4年4月 1日)
(至 令和5年3月31日)

区 分	注記 番号	金 額	金 額
		千円	千円
〔経常損益の部〕			
(業 務 損 益 の 部)			
I 業 務 収 益			
1 前期高齢者納付金収入		3,533,794,365	
2 前期高齢者特別負担調整交付金収入		9,999,993	
3 前期高齢者関係事務費拠出金収入		349,404	
4 前期高齢者交付金精算返還金		354,746	3,544,498,510
II 業 務 費 用			
1 前期高齢者交付金		3,545,038,062	
2 事務費勘定へ繰入		349,404	
3 前期高齢者納付金精算返還金		1,539,054	3,546,926,521
業 務 損 失			2,428,011
(業 務 外 損 益 の 部)			
業 務 外 収 益			
1 受 取 利 息		405	
2 有 価 証 券 利 息		599	1,005
経 常 損 失			2,427,005
当 期 純 損 失			2,427,005
別 途 積 立 金 取 崩 額	※1		3,242,990
当 期 未 処 分 利 益			815,985

令和4事業年度前期高齢者特別会計
事業費勘定キャッシュ・フロー計算書

(自 令和4年4月 1日)
(至 令和5年3月31日)

区 分	注記 番号	金 額
		千円
I 業務活動によるキャッシュ・フロー		
前期高齢者納付金収入		3,555,404,546
前期高齢者特別負担調整交付金収入		9,999,993
前期高齢者関係事務費拠出金収入		349,779
前期高齢者交付金精算返還金収入		350,157
前期高齢者交付金支出		△ 3,566,031,844
事務費勘定へ繰入支出		△ 349,404
前期高齢者納付金精算返還金支出		△ 1,539,054
小 計		△ 1,815,825
利息の受取額		767
業務活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,815,058
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出		△ 10,044,312
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 10,044,312
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動によるキャッシュ・フロー		—
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—
V 現金及び現金同等物の増減額		△ 11,859,371
VI 現金及び現金同等物の期首残高		33,604,606
VII 現金及び現金同等物の期末残高	※1	21,745,235

令和4事業年度前期高齢者特別会計 事業費勘定利益処分計算書

(令和5年6月26日)

区 分	金 額
I 当期未処分利益	815,985,434
II 利益処分額 任意積立金 別途積立金	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 815,985,434 815,985,434 </div>
III 次期繰越利益	<div style="border-bottom: 3px double black;">0</div>

重要な会計方針

期 別 項 目	当会計期間 (自 令和4年4月 1日) (至 令和5年3月 31日)
キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲	手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりスクしか負わない短期的な投資からなっております。

注記事項

(損益計算書関係)

当会計期間 (自 令和4年4月 1日) (至 令和5年3月31日)
※1 別途積立金取崩額とは高齢者の医療の確保に関する法律第146条第3項の規定により予算をもって定める金額を取崩した額である。

(キャッシュ・フロー計算書関係)

当会計期間末 (令和5年3月31日現在)	
※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲載されている科目の金額との関係	
現金及び預金	31,789,548 千円
預金期間が3ヶ月を超える定期預金	△ 10,044,312
現金及び現金同等物	21,745,235

(重要な後発事象)

令和5年5月19日に公布された「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律（令和5年法律第31号）」の附則第5条第5項の規定により、令和7年4月1日に退職者医療特別会計を廃止し、退職者医療特別会計に所属する権利及び義務は前期高齢者特別会計に帰属する予定です。